

校長室より(15)「8月4日 中学生の皆さん、お待ちしております！」

○今日も富士宮西高等学校のホームページを御覧いただき、誠にありがとうございます。

本校の魅力紹介。これまで紹介しきれなかった魅力の中から、今回は、先生方の「授業」「授業力」について、ほんの一部ではありますが、ご紹介できたらと思います。

○「授業が いいね！ 富士宮西高校」

6月17日は県内中部地区のA高校から、18日には山形県の米沢東高校から、それぞれ2名の先生方が視察のために来校され、「授業研究」「進路支援ノウハウの共有」等、研修を行うことができました。

関係の先生方、当日は誠にありがとうございました。

公立高校の先生方は「異動」を経験する中で様々な経験、研修、学びを積み上げていくこととなります。例えば、運の良い私は、36年間の教員生活の中で、特別支援学校（高等部、小学部）普通科、国際科、商業科、水産科、総合学科と、様々な経験をさせていただくことができました。

公立高校の先生方は、自らの授業研究、教材研究はもちろん、各校で出会う先生方の授業やクラス作り、部活動支援ほか、多くを自然に学ばせていただくこととなります。お互いに「得意」がありますので、職員室の中、教科の準備室、グラウンドやコート、体育館などなど、様々なアドバイスを周りの先生方からいただきながら、生活しております。実は、普段の授業はそれらを「発揮」する場なのです…。

6月の「校内 授業公開週間」をきっかけに、全ての先生方の授業を覗かせていただきました。

生徒に向けての問いや解説、言葉の選び方、伝え方。中でも、西高ではどの教科でも「生徒相互の関わり合い」を巧みに活かしながら、授業は進んでいきます。「互いの良さを引き出し合う」、西高の強みは、授業でも存分に発揮されているのです。だから、生徒も先生方も「表情」がすばらしい。生き生きとしております。「やり取り」と「集中」。このバランスが絶妙、そこが「◎」

○ある日のこと。授業を見せていただこうと、始業前、休み時間に音楽室へ。(少し早すぎました。) 授業のスタートを前に、早、5、6名の生徒が談笑しております。(教室移動、早いですね。さすがです。)

いたずら好きの私です。(恥ずかしながら) つい「私が君らの横に座っていても先生に気付かれることはないかな?」と、空いている席に、ずっと座ってしまったのです…。始業のあいさつが交わされて、なんと、そのまま始まってしまいました(焦) …。

見せていただいたのは音楽理論? 音楽史? 「擦弦、撥弦」それぞれの楽器が説明されます。ひとたび授業が始まれば、西高生は「集中モード」。切り替えの早さ、これもさすが! 限られたわずかな時間の見学でしたが、印象に残ったのは先生から伝わる雰囲気のアたたかさ。そして、授業に臨む1年生の表情の豊かさ。反応の良さ。さらには教室に広がる「安心感」。これならきっと、歌唱も演奏もすばらしいものに仕上がるだろうな、そんな気持ちにさせられました。(私の「いたずら発覚」まで要した時間は15分弱。先生、さすがです!)

○7月に入りました。

富士宮西高校では6月末から期末試験。今月2日まで4日間の日程で行われました。夏季休業までの今の期間、ここで自分の準備(学習法)について振り返ってみるのです。得手不得手の別なく、それぞれの課題が見えてくるから、成長があるわけです。だから、「振り返りと改善」が大事になります。アプローチの仕方をほんの少し変えてみる。苦手だった分野が、スッと分かるようになる。今が「チャンス」ですね。

個別相談。先生方からアドバイスをいただく。職員室前の長机(ながつくえ)、自学コーナー。うかがった「やり方」を試してみる。やってみたら「解けた!」「できた!」「分かった!」。ほかの苦手科目は…。そうか、「やり方」が分からなかっただけだったのか。個別に聞いたことを試してみたら「なるほど!」「できた!」。

○中学生の皆さん、保護者の皆様、8月4日(火)の「一日体験」、西高でお待ちしております。是非本校の授業を、部活動を、そして西高生の先輩の笑顔を、見に来てください。

(校長 鈴木邦浩)